

12月11日(日)から
 31日(日)まで



接種期間

① 65歳以上の方
 ② 60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいのある方(身体障害者手帳1級相当)



対象者(接種日の年齢)

① または②のいずれかの方

インフルエンザは、例年12月から3月にかけて流行します。38度以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れます。

高齢者や慢性疾患を持つ方は、肺炎を伴うなど重症化することがあります。そのため、流行前のワクチン接種が有効です。

65歳以上対象

インフルエンザ予防接種の費用を一部助成します

インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンは、同時接種が可能です。



自己負担額

1,300円(当日支払額)

▼費用免除対象者 生活保護世帯 ※接種日の2週間前までに、健康推進課または各支所に申請してください。



接種方法

▼市内の医療機関で接種を希望
 直接医療機関へお申し込みください。

▼市外の医療機関で接種を希望
 事前手続きが必要となりますので、必ず接種前に健康推進課にご相談ください。

新しい時代を生きる力の育成を目指して

小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その結果を分析したところ、次のような課題や学習状況が分かりました。この分析結果を踏まえ、自ら考え、判断し、行動する力の育成を図ります。

☎ 学校教育課 ☎ (25) 8562

◎学力調査で分かった課題

<p>国語</p> <p>自分の考えを分かりやすく伝えるように、表現を工夫して文章で書き表すこと。</p>	<p>算数・数学</p> <p>表、式、グラフなどを読み取り、答えの求め方について理由を示して説明すること。</p>	<p>英語 (中学校のみ)</p> <p>見たり、聞いたり、読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを英語を使って表現すること。</p>
--	---	---

◎学習状況調査で分かったこと

<p>○地域行事への参加率や人の役に立つ人間になりたいと思っている割合が高い。</p>	<p>○学習の中でパソコンやタブレット端末を使うことは、勉強で役に立っていると回答した割合が高い。</p>
---	---

あんしん **元気生活**

☎ 高齢者支援課 ☎ (25) 8150
 (地域包括支援センター) FAX (25) 8054

働き盛りの46歳の時、「若年性認知症」と診断されました。「まさか自分が」という気持ちもありましたが、今も介護の仕事と写真家の活動を続けています。私が今思うこと、伝えたいことをお話しします。



講演会「認知症とともに生きる」

▼日時 10月21日(土) 14時~15時30分

▼場所 安曇川公民館

▼講師 認知症の人と家族の会 京都府支部

▼定員 80人

▼申込先 高島市医師会 在宅療養支援センター ☎ (20) 9005

▼その他 同日、13時~16時に安曇川公民館エントランスで、下坂さんが撮影した写真を展示する写真展「記憶とつなぐ」を開催します。

在宅療養講演会

「認知症とともに生きる」

誰もがなる可能性のある認知症について、正しく理解するために講演会を開催します。

講演会「認知症とともに生きる」
 ～当事者だからこそ伝えられること～

地元の高校の魅力を再発見!



地元の高校の魅力を広く知っていただける機会として、合同学校説明会を実施します。ぜひご参加ください。



高島高校・安曇川高校合同学校説明会

🕒 **11月23日(日)** 13時30分 ~ 15時20分 📍 **藤樹の里文化芸術会館**

- 内容 高校生による学校紹介など
 - 対象 小中学生とその保護者、興味のある方(定員200人)
- ※事前申込は不要です。当日は、会場へ直接お越しください。
- ☎ 高島高校 (担当:三谷) ☎ (22) 2002
 ☎ 安曇川高校 (担当:殿城) ☎ (32) 0477